

モーニング × しんぼる

コミックで読む、あったかもしれない『しんぼる』。



吉本興業とモーニング編集部は、このたび松本人志第2回監督作品『しんぼる』公開を記念して前代未聞の5週連続企画をスタートさせます。

映画「しんぼる」から拝借したビジュアルにプラスして、「偶然」という名の“必然”。「世の中のものには必ず理由がある。理由がないものには“理由がない”という理由がある」など、松本人志監督から出された映画『しんぼる』にまつわる「お題」を背景に、気鋭の新人若手漫画家5人が自由に短編マンガを描くという一大共作です。

映画そのものの物語をなぞるのではなく、映画から派生したテーマを新たに漫画化する…新しい試みが遂に実現しました!

本作はモーニングに掲載より1週間後にWebでも無料で公開します。

9月10日より <http://morningmanga.com/> にて。

モーニング誌上スタート時期

2009年9月3日(木)発売のモーニング40号より2009年10月1日(木)発売のモーニング44号まで

モーニングが誇る若手執筆陣は以下の5名

アダチケイジ / 織江 塔 / 川田 / 秋津亮太 / ぼん竜太

～執筆陣の一人、アダチケイジ氏のコメント～

「関西出身のユーモア小僧であるわたにとってのポップスターはただ一人! せや! 松ちゃんや! MJやプリンスやなんやでは決してないんや! この企画はその愛しの松ちゃんに恋文を書くつもりで描かせてもらいましたわ!」

～モーニング編集部からのコメント～

「新しいこと、誰もやっていないことを形にしようという松本監督の姿勢に共鳴しました。とにかく誰も見たことがないものを作りたいというのが、僕たちモーニングの姿勢です。同じ気持ちを共有する、モーニングが誇る5人の新鋭が、読んだことのない漫画を描いてくれました!」

～モーニング基本データ～

発行部数 / 42万部

代表作 / 『社長 島耕作』『バガボンド』『ジバング』『天才柳沢教授の生活』『ジバング』『クッキングパパ』『へうげもの』『ひまわりっ』『BILLY BAT』など

松本人志最新作「しんぼる」遂に公開!——想像もつかない“何か”が起こる……。

メキシコのとある町。妻と2人の子供そして父と暮らすプロレスラー、エスカルゴマンはいつもと変わらぬ朝を迎えていた。しかしその日、妻は、“何か”が起こりそうな胸騒ぎを感じていた。

一方、ある男が目覚めると、四方を白い壁に囲まれた部屋に閉じ込められていた。ここが何処なのか?なぜその部屋に閉じ込められたのか?誰の仕業か? 途方に暮れる男は、脱出を試みるが、出口が見当たらない。壁に近づいて触れてみると、男の視線の先に“あるもの”が現れた……。

唯一無二の世界観で“笑い”を追及してきた松本人志が、前作「大日本人」に続き、果たして本作ではどんな作品を創り上げたのか?

企画・監督・主演：松本人志 脚本：松本人志 高須光聖

企画協力：高須光聖 長谷川朝二 倉本美津留

配給：松竹 製作：吉本興業(09年/93分/カラー/ビスタサイズ/ドルビー-SRD/日本語・スペイン語・英語・ロシア語) © YOSHIMOTO KOGYO CO., LTD. 2009 symbol-movie.jp

9月12日(土)、全国ロードショー!